

武田薬品工業 株式会社

(光市)

1781年(天明元年)創業以来、「優れた医薬品の創出を通じて人々の健康と医療の未来に貢献する」という経営理念のもと、医薬品の研究開発から生産、販売まで一貫した体制で事業を展開しています。

グローバル生産拠点の一つである光工場は、医薬品原薬、医薬品製剤、および生物学的製剤(ワクチン)の生産を主体に、高品質の医薬品を世界に安定供給するという使命を担っています。



技術と製品

光工場では、医療用医薬品を生産しています。

前立腺癌・乳癌・子宮内膜症治療剤
「リュープリン」



高血圧症治療剤
「アシルバ」



乾燥細胞培養日本脳炎ワクチン
「ジェービックV」



技術分野：医薬品（原料・中間体含む）

主要設備 / 許可・認可等

従来からの注射剤生産に加え、光工場が当社の固形剤のグローバル生産拠点となるべく、新製剤棟を2012年4月に稼動いたしました。先進技術を駆使し複数製品を効率的に、大量に生産することを可能とする設備で、現在商用生産を順調に行っております。

また、ワクチンの開発・生産体制をさらに強化すべく、インフルエンザワクチン製造棟を2013年10月に全面稼動いたしました。パンデミックインフルエンザ発生時にもワクチン生産・供給に対応できるよう、生産体制の整備を進めております。



新製剤棟



ワクチン製造棟

許可・認可等：「医薬品製造業」 / 「医薬品販売業」 / 「ISO14001」

会社概要

代表者	代表取締役社長	クリストフ ウェバー
住所	〒540-8645	大阪府中央区道修町四丁目1番1号
資本金	636億円	T E L 06-6204-2111 (代表)
従業員数	6,734名	F A X 06-6204-2880 (代表)